

共通科目	消化器疾患特論 Advanced Study & Research for Gastroenterology		開講	毎年・ 隔年	
			区分	選択	
単位	1 単位	科目責任者	田中 篤 教授 (板橋・内科)	授業形態	講義・演習

概要	上部消化管、下部消化管、肝臓、胆道、膵臓の各疾患について、病態生理、診断および治療を学ぶ。
到達目標	内科と外科の各分野の専門家が講義を担当し、最新のトピックスについて理解することを目標とする。
事前事後学修	指定の教材を事前に読んでおくこと。 1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。
評価方法	講義・演習の課題(40%)、演習における報告発表(30%)、Discussion内容(30%)を評価する。
教科書・参考書	事前に別途通知
履修上の注意事項	試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

No.	月日	時間	講義タイトル	担当者	備考
1			肝細胞癌の診断と治療	浅岡良成 准教授 (板橋・内科)	大学棟本館 1階105教室
2			胆膵疾患における内視鏡診断・治療	安田一朗教授 (溝口・内科)	〃
3			胃癌化学療法-最新の知見	福島亮治 教授 (板橋・外科)	〃
4			ウイルス肝炎治療の現状と課題	田中篤 教授 (板橋・内科)	〃
5			直腸癌の外科治療-最新の知見	野澤慶次郎 講師 (板橋・外科)	〃
6			機能性ディスペプシアについて	山本貴嗣 教授 (板橋・内科)	〃
7			肝移植について	佐野圭二 教授 (板橋・外科)	〃
8			胃がんの診断と内視鏡治療	小田島慎也 准教授 (板橋・内科)	〃
その他の演習・セミナー等		<ul style="list-style-type: none"> ・内科学演習1 ・肝臓病学演習 ・肝生検診断演習 ・外科-上部消化管症例検討会 ・内視鏡学演習1 ・消化器病学演習1 ・消化器外科疾患演習 ・肝胆膵外科演習 ・腫瘍外科演習 			

※講義日程の変更・追加の連絡等がある場合、登録されているメールアドレスに連絡します。